

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスるび		
○保護者評価実施期間	2024年 8月 30日		2024年 10月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 25
○従業者評価実施期間	2024年 9月 1日		2024年 10月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	全国で唯一、演劇療育に取り組んでいること。	卒業後の子どもの自立につなげるため、演劇を軸にした療育を行っている。	より広くこの取り組みを知っていただき、有効に「演劇療育」を資源として使っていただきたい。これまで積み上げた知見をもとに、さらに発展をさせたい。
2	スタッフに豊富な知識や経験があること。	教育、演劇、造形など、広い分野から専門知識のあるスタッフを採用している。	新規職員を募集している。
3	保護者、利用者、スタッフなどからの発案を取り入れて、新しい活動につなげている。	対応が難しい時は、説明を十分に行っている。	外部専門家を呼ぶなどの工夫が考えられる。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	男性スタッフが少ない。	周知が不足している。	大学の学生課に募集をかけるなど、募集の間口を広げる取り組みを行う。
2	専門性の高いスタッフを増やしたい。	周知が不足している。	大学の学生課に募集をかけるなど、募集の間口を広げる取り組みを行う。
3	収納スペースが足りない。	演劇活動をしているため、物が増えやすい。	本所に緊急性の少ない書類を保管する。